

平成22年度完成 優良工事等の選定結果について (お知らせ)

優良工事等の表彰は、国土交通省北陸地方整備局が所管する工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

この度、石川県内の三事務所が所管する平成22年度完成の優良工事等が決定しましたので、下記により事務所長表彰式を執り行います。

なお、当日は東日本大震災災害支援に係る事務所長感謝状贈呈式と北陸地方整備局長表彰の披露も併せて執り行います。

記

《金沢河川国道事務所》

◇東日本大震災災害支援に係る感謝状贈呈式

日時：平成23年7月21日（木） 9:20～9:40

場所：金沢河川国道事務所 2階会議室

金沢市西念4丁目23番5号

TEL 076-264-8800

◇優良工事等表彰式

日時：平成23年7月21日（木） 10:00～11:00

場所：金沢河川国道事務所 2階会議室

金沢市西念4丁目23番5号

TEL 076-264-8800

《金沢営繕事務所》

該当表彰等なし

《金沢港湾・空港整備事務所》

該当表彰等なし

| お問い合わせ先 | |
|--|--------|
| 国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 工事品質管理官 電話 076-264-8800 | 地中 浩 |
| 国土交通省 北陸地方整備局 金沢営繕事務所 技術課長 電話 076-263-4585 | 望月 公雄 |
| 国土交通省 北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所 工務課長 電話 076-267-2241 | 大井 栄二郎 |

優良工事等の事務所長表彰について

1. 目的

優良工事等の事務所長表彰は、事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備をめざすとともに、建設技術の向上等に資することを目的としています。

また、平成17年度より、優良工事（局長表彰及び事務所長表彰）に選定された工事等に係る下請負者等も当該工事の施工に貢献した企業として表彰しています。

2. 平成23年度の選定結果

平成22年度に完成した工事等の中から選定された優良工事等は下記の通りです。

〈金沢河川国道事務所〉

| 区 分 | 選定数 | 備 考 |
|---------------|-----|--------------------|
| 優良工事 | 3件 | 完成工事全数：88件 |
| 優良建設技術者(工事) | 1名 | 現場代理人(完成工事全数：88件) |
| 優良建設技術者(委託業務) | 1名 | 管理技術者(完成業務全数：126件) |
| 優良工事の下請負者 | 1件 | 完成工事全数：88件 |

〈金沢営繕事務所〉

該当表彰等なし

〈金沢港湾・空港整備事務所〉

該当表彰等なし

3. 選定要件

- ・工 事 等：安全管理、工程管理並びに出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに、創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となるもの。
- ・委託業務等：業務目的を十分理解の上、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取り纏めを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど他の模範となるもの。
- ・下請負者等：専門的な技術を取得した技能労働者を抱えた下請負者であり、専門技術の維持、向上に貢献しているもの。

4. 表彰結果活用

表彰結果は、入札契約に係る総合評価落札方式等の企業評価資料として活用します。

平成 22 年度完成 優良工事等選定一覧表

【金沢河川国道事務所】

◇ 優良工事 (P3～P5)

| 番号 | 表彰種別 | 工 事 名 | 請 負 者 名 |
|----|------|---|-------------------------------------|
| 1 | 事務所長 | かけしがわしまだていずいごかんこうじ 梯川島田低水護岸工事 | かぶしきかいしゃ えぐち ぐみ 株式会社 江口組 |
| 2 | 事務所長 | かが かくふく かが おおはしかぶ 加賀拡幅 加賀大橋下部その2工事 | かぶしきかいしゃ こやま ぐみ 株式会社 小山組 |
| 3 | 事務所長 | H 2 1 たなか こうかきょうほか きょうたいしんほきょうこうじ 田中高架橋他 1 橋耐震補強工事 | いしかわけんせつこうぎょうかぶしきかいしゃ 石川建設工業株式会社 |

◇ 優良建設技術者【工事】 (P6)

| 番号 | 表彰種別 | 技術者名 | 工 事 名 | 所 属 会 社 名 |
|----|------|------------------------------|------------------------------------|-----------------------------|
| 1 | 事務所長 | たけむら はやと 竹村 勇人 (現場代理人) | てどり がわどうりゆうていほしゆうこうじ 手取川導流堤補修工事 | かぶしきかいしゃ まるにしぐみ 株式会社 丸西組 |

※敬称略

◇ 優良建設技術者【委託業務】 (P7)

| 番号 | 表彰種別 | 技術者名 | 請負者名 | 業務名 |
|----|------|--------------------------------|-----------------------------|--|
| 1 | 事務所長 | ありむら じゅんいち 有村 盾一 (管理技術者) | かぶしきかいしゃ 株式会社 クレアリア 北陸支店 | いしかわかいがんほぜん たいさくけんとうぎょうむ 石川海岸保全対策検討業務 |

※敬称略

◇ 優良工事【下請負者】 (P8)

| 番号 | 優 良 工 事 名 | 請 負 者 名 | 下 請 負 者 |
|----|---|-------------------------------------|---------------------------------|
| 1 | H 2 1 たなか こうかきょうほか 田中高架橋他 1 橋耐震補強工事 | いしかわけんせつこうぎょうかぶしきかいしゃ 石川建設工業株式会社 | ゆうげん かいしゃ しんせいかいほつ 有限会社 信成開発 |

◇ 東日本大震災災害支援に係る事務所長感謝状授与対象者【災害対策機械関係】

| 番号 | 表彰種別 | 会 社 名 | 代 表 者 |
|----|------|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1 | 感謝状 | かぶしきかいしゃ むかえこうぎょう 株式会社 迎工業 | だいひょりしまりやく むかえ かくのり 代表取締役 迎 鶴憲 |
| 2 | 感謝状 | ハイウェイ・リバーメンテナンス株式会社 | だいひょりしまりやく にしやま いさむ 代表取締役 西山 勇 |
| 3 | 感謝状 | とうりょうけんせつかぶしきかいしゃ 東陵建設株式会社 | だいひょりしまりやく なかえ かつや 代表取締役 中江 克哉 |
| 4 | 感謝状 | いしかわほどう かぶしきかいしゃ 石川舗道株式会社 | だいひょりしまりやく ほり しんいち 代表取締役 堀 伸市 |

平成22年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番 号

1

| | | | |
|-------|---|------|------------------------------|
| 請 負 者 | 株式会社 江口組 | 事務所名 | 金沢河川国道事務所 |
| | 代表取締役 江口 介一 | 工 期 | 平成20年 9月 2日 ～ 平成23年 3月30日 |
| | 石川県小松市殿町2丁目66番地 | 請負金額 | 147,525千円 |
| 工 事 名 | 梯川島田低水護岸工事 | 工事場所 | 石川県小松市島田地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、梯川改修事業のうち、小松市島田地区における191mの低水護岸工事、並びに付帯道路工事を行うものである。</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事は施工箇所、工種が多岐多様にあたる中、低水護岸工事では、護岸根固工の伝統工法である粗朶沈床施工において、技術の修得とともに独自の工夫を加え優れた施工管理を行った。</p> <p>また、付帯道路工事では、人家隣接、供用日が決められ、近接工事が多数存在するなど制約が多い中、業者間の工程調整を綿密に行い、第三者への十分な配慮や地元とのコミュニケーションを積極的に図り、無事故・無災害で工期内に工事を完成させた。</p> | | |



平成22年度完成 優良工事 [事務所長表彰]

番 号

2

| | | | |
|-------|---|------|------------------------------|
| 請負者 | 株式会社 小山組 | 事務所名 | 金沢河川国道事務所 |
| | 代表取締役社長 林 裕 | 工 期 | 平成22年 8月11日 ～ 平成23年 3月31日 |
| | 石川県金沢市小立野2丁目12番20号 | 請負金額 | 65,782千円 |
| 工 事 名 | 加賀拡幅 加賀大橋下部その2工 事 | 工事場所 | 石川県加賀市上河原崎～黒瀬地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、一般国道8号加賀拡幅事業における加賀大橋の下部工事であり、既設橋台に近接する現道脇で、橋台躯体工（1基）、場所打ち杭（N=8本）を構築するものである。</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事箇所は、既設橋台に近接する現道脇の狭隘な作業ヤードでの施工であり、工事期間中は既設橋台、仮設物（土留鋼矢板）及び周辺地盤の変位・変形の観測を行いながらの工事であったが、適切な工程管理及び動態観測を実施し、工期内に無事故で工事を完成させた。</p> | | |



| | | | |
|-------|---|------|------------------------------|
| 請 負 者 | 石川建設工業株式会社 | 事務所名 | 金沢河川国道事務所 |
| | 代表取締役 寺田 茂行 | 工 期 | 平成21年10月 1日 ～ 平成22年 8月31日 |
| | 石川県金沢市桂町ホ85番地 | 請負金額 | 238,350千円 |
| 工 事 名 | H21田中高架橋他1橋耐震補強工事 | 工事場所 | 石川県金沢市田中町・松島町・河北郡津幡町潟端地先 |
| 工事内容 | <p>本工事は、国道8号金沢バイパスにおける田中高架橋（上り）橋台2基、橋脚8基、松島高架橋（上り）橋台2基、橋脚20基及び国道8号津幡バイパスにおける潟端跨道橋（上下）橋台4基、橋脚4基の落橋防止装置工や橋脚巻き立て工等による耐震補強工事である。</p> | | |
| 選定理由 | <p>本工事箇所は、北陸自動車道と並行した狭小な施工ヤードや工事による騒音対策など、配慮すべき事や制約が多い工事であったが、品質向上や既設構造物との接触防止の工夫、適切な工程、安全管理の他、騒音対策を初めとした地元への配慮など積極的な姿勢で取り組みを行い、無事故、無災害で工期内に工事を完成させた。</p> | | |



国道8号田中高架橋



国道8号松島高架橋



国道8号潟端跨道橋

平成22年度完成 優良建設技術者（工事） [事務所長表彰]

番号

1

| | | | |
|--|---|------|------------------------------|
| 技術者 | 竹村 勇人 (現場代理人) | 事務所名 | 金沢河川国道事務所 |
| | | 工事名 | 手取川導流堤補修工事 |
| | | 工事場所 | 石川県白山市美川永代町地先 |
| | 株式会社 丸西組 石川県小松市白江町ト121番地1 | 工期 | 平成22年 6月15日 ～ 平成22年12月10日 |
| | | 請負金額 | 72,975千円 |
| 工事内容 | <p>本工事は、一級河川水系手取川の導流堤において、鋼矢板護岸の補強コンクリート壁 (t=1.0m～2.0m) を設置する補修工事 (延長25.1m) である。</p> | | |
| 選定理由 | <p>工事箇所は河口部のため波浪の影響及び水中施工が伴う作業条件の厳しい現場であったが、気象・海象状況を把握し、安全な作業足場の設置及び作業性向上の提案により工期短縮に努めた。また、波消鋼矢板及び汚濁防止フェンスを設置するなどの創意工夫により無事故で工事を完成させ出来形・品質及び出来映えとも優秀であった。</p> | | |
|  | | | |

平成22年度完成 優良建設技術者（業務） [事務所長表彰]

番号

1

| | | | |
|------|--|------|-----------------------------|
| 技術者 | 有村 盾一 (管理技術者) | 事務所名 | 金沢河川国道事務所 |
| | | 業務名 | 石川海岸保全対策検討業務 |
| | 株式会社クレアリア 北陸支店 | 工期 | 平成22年10月19日 ～平成23年 3月28日 |
| | 金沢市駅西本町2-2-27 | 請負金額 | 16,590 千円 |
| 選定理由 | <p>石川海岸片山津工区の海岸保全対策については、海岸防御に加え環境面、利用面にも配慮したバランスの取れた保全対策が要求されており、石川海岸の現地実態を踏まえた課題設定と問題点の抽出が適切に行われ、上記課題の解決のための最適工法が取りまとめられた。</p> <p>検討に当たっては、全国事例が非常に少ない礫養浜の計画諸元の決定、防御・環境・利用に配慮した保全対策の立案、更なるコスト縮減の可能性と補助的方法の提案などを行い、事前に学識経験者の意見を聞きながら、技術検討会の運営補助も円滑に実施された。</p> | | |

下請負者等表彰選定書

番号

1

| | |
|---------|--|
| 事務所名 | 金沢河川国道事務所 |
| 優良工事名 | H21田中高架橋他1橋耐震補強工事 |
| 元請推薦業者名 | 石川建設工業 株式会社 |
| 下請負業者 | 有限会社 信成開発 |
| 専門工事業 | とび・土工工事業 |
| 工事内容 | <p>○田中高架橋 落橋防止装置設置 N= 8箇所 変位制限装置設置 N=72箇所 橋脚巻立て N= 8 基</p> <p>○松島高架橋 落橋防止装置設置 N=42箇所 変位制限装置設置 N=42箇所 橋脚巻立て N=18 基</p> <p>○潟端誇道橋 落橋防止装置設置 N= 8箇所 変位制限装置設置 N=48箇所 橋脚巻立て N= 2 基</p> |
| 選定理由 | <p>本工事は国道8号金沢バイパス田中高架橋(上り)橋台2基、橋脚8基の他2橋における落橋防止装置工や橋脚巻き立て工による耐震補強工事である。</p> <p>施工箇所は特に交通量の激しい交差点付近で作業ヤードが制約された条件下での落橋防止装置と橋脚巻立を行う必要があり、作業ヤードの有効利用及び工程短縮を図る為、上下同時施工が可能な足場の提案を行い優れた技術力を発揮し、また、削岩機による粉塵を伴う削孔においても削岩機の先端に自作の金属製カバーを取り付け削孔時の粉塵が作業員のみならず、周辺に飛散しないよう創意工夫を行うなど環境対策においても優秀であった。</p> <p>輻輳する工程の中で各作業課程の状態を把握し、適切な労務管理を行うことにより、厳しい工程にあったが無事故・無災害で工事を完成させ工程管理も優秀であった。</p> <p>なお、田中・松島高架橋下では信号待ちによる一般ドライバーのゴミを自主的に回収し、作業環境の改善に努めたことも優秀であった。</p> |